

科目区分	課外講座						
科目名	華道Ⅰ（初級）						
担当教員	田村 豊圭						
学期	通年／Full Year	曜日・時限	木曜2	配当学年	1～4	単位数	0.0
授業のテーマ	日常性の花として、生活空間に飾り楽しむことを経験していただきます。						
授業の概要	日本のいけばなの歴史 「いけばな」というと堅苦しいイメージがありますが、現在は、現代的な住居にも合う色々な形の「いけばな」があります。初心者でも楽しく学ぶことができます。 華道Ⅰでは、小原流の挿法形式、挿花区分、花型についての説明や、枝葉のカット、ハサミの入れ方、たわめる仕方、花のあつかい方等を実技を通してお話しいたします。						
到達目標	小原流の基本の修得。 「初等科」の免許状の取得。（希望者のみ）						
授業計画	<p>この授業では、小原流の生け方の中でも「花意匠」というかたちを中心におこないます。花をいける人の基本的なルールとして、花材を大切に扱うこと。ゴミの始末、花器・剣山等の備品を大切にすること等の作法はしっかり習得し、守ってもらいたいと思います。</p> <p>第1回～第10回 * 授業は4月12日（木）より行います。 花材の説明や、扱い方等を説明します。 「花意匠」の中でも「たてるかたち」・「かたむけるかたち」を中心に、その日の花材にあった生け方を色々な花型にいけます。</p> <p>第11回～第21回 「たてるかたち」・「かたむけるかたち」を復習し、新たに「ならぶかたち」・「ひらくかたち」を学びます。 その中から、その日の花材にあったかたちをいけます。</p> <p>第22回（11月初旬に実施予定） フラワーアレンジメント。 オアシスを使い、今までとは違ったかたちの花をいけます。</p> <p>第23回～27回 実技試験。 その日の花材を見て、今までに学んだかたちをいけます。</p> <p>第28回（12月授業最終週） お正月花（松・千両・他）をいけます。</p> <p>第29回～第30回 今までの復習と応用。</p>						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業初回時にお渡しする「学校用いけばなの基本」を読んで、予習・復習をお願いいたします。						
授業方法	実技を中心におこないますが、必要に応じて講義もおこないます。						
評価基準と評価方法	11月下旬から12月初旬に、今まで指導した中から実技試験をいたします。 出席日数も考慮に入れます。						
教科書	学校用いけばなの基本 ※初回授業時に配付します。 著 小原流研究院（財団法人 小原流）						
参考書							

科目区分	課外講座						
科目名	華道II (中・上級)						
担当教員	田村 豊圭						
学期	通年 / Full Year	曜日・時限	木曜1	配当学年	1~4	単位数	0.0
授業のテーマ	日常生活の中で、季節に応じた花を色々な形に生けて楽しんでもらいたいと思います。						
授業の概要	日本のいけばなの歴史 小原流の挿法形式、挿花区分、花型についての説明をします。 華道Iで学べなかった花材の個性をいかす生け方、順序、花材名等を実技を通してお話いたします。						
到達目標	小原流の基本の修得。(「華道I」で学べなかった形を学びます) 「初等科」または「本科」の免許状の取得。(希望者のみ)						
授業計画	この授業では「華道I」で習った「花意匠」に加えて、「盛り花」・「瓶花(へいか)」を学びます。 四季折々の花材を楽しみながら、色々な花器を使って花を生けます。  第1回～第10回 *授業は4月12日(木)より行います。 華道Iで習った「花意匠」を中心に、その日の花材にあった生け方を色々な花型に応用していきます。 第11回～第21回 「花意匠」に加えて、「盛り花(水盤に生ける)」・「瓶花(花瓶に生ける)」をいけます。 華道Iで学べなかった花型等、変化をつけながら色々な花器を使って新しい花型を学びます。 第22回(11月初旬に実施予定) フラワーアレンジメント。 オアシスを使い、今までとは違ったかたちの花をいけます。 第23回～第27回 実技試験。 その日の花材を見て、今までに学んだかたちをいけます。 第28回(12月授業最終週) お正月花(松・干両・他)をいけます。 第29回～第30回 今までの復習と応用。						
授業外における学習(準備学習の内容)	「学校用いけばなの基本」を読んで、予習・復習をお願いいたします。						
授業方法	実技を中心におこないますが、必要に応じて講義もおこないます。						
評価基準と評価方法	11月下旬から12月初旬に、今まで指導した中から実技試験をいたします。 出席日数も考慮にいたします。						
教科書	学校用いけばなの基本 *「華道I」を受講していない方には初回授業時にお渡しします。 著 小原流研究院(財団法人 小原流)						
参考書							

科目区分	課外講座						
科目名	茶道						
担当教員	中尾 宗祥						
学期	通年／Full Year	曜日・時限	火曜1～2	配当学年	1～4	単位数	0.0
授業のテーマ	茶道を通して、日本の四季を楽しみながら、礼儀作法も身につけましょう。						
授業の概要	お茶室で、薄茶点前の実習をしながら、折に触れて、茶道の歴史、茶会、茶道具、茶花、茶菓子などのお話をします。						
到達目標	お茶室での基本的な作法、お点前ができるようになること。 希望者は裏千家の初級許状を取得することもできます。						
授業計画	第1回 茶道史概略 ビデオ鑑賞 お菓子、薄茶のいただき方 第2回 席入りのし方 道具の名称、扱い 割り稽古① 第3回 割り稽古② 第4回 盆略点前 第5回 盆略点前 第6回 盆略点前 第7回 盆略点前 第8回 風呂薄茶点前 第9回 風炉薄茶点前 第10回 風炉薄茶点前 拝見 第11回 風炉薄茶点前 棚 第12回 風炉薄茶点前 棚 第13回 風炉薄茶点前 洗い茶巾 第14回 風炉薄茶点前 葉蓋 第15回 学生茶会 (予定：学外にて) 第16回 立礼① 御園棚 和親棚 第17回 立礼② 第18回 立礼③ 第19回 立礼④ 茶会準備 第20回 立礼⑤ 第21回 立礼⑥ 第22回 大学祭茶会 第23回 開炉 炉薄茶点前① 第24回 炉薄茶点前② 第25回 炉薄茶点前③ 第26回 炉薄茶点前④ 棚 第27回 炉薄茶点前⑤ 棚 第28回 クリスマス茶会 第29回 濃茶 第30回 花月						
授業外における学習(準備学習の内容)	教科書を読んで、予習、復習してください。						
授業方法	お茶室でお点前の実習を中心にします。 学生茶会と大学祭は土曜日になります。 (*参考：2011年度の学生茶会の会場は生田神社でした)						
評価基準と評価方法	出席及び授業中の態度重視。 感想文						
教科書	裏千家茶道 著 千宗室 千玄室監修 (財団法人 今日庵)						

参考書	
-----	--

科目区分	課外講座						
科目名	茶道						
担当教員	中尾 宗祥						
学期	通年／Full Year	曜日・時限	火曜3～4	配当学年	1～4	単位数	0.0
授業のテーマ	茶道を通して、日本の四季を楽しみながら、礼儀作法も身につけましょう。						
授業の概要	お茶室で、薄茶点前の実習をしながら、折に触れて、茶道の歴史、茶会、茶道具、茶花、茶菓子などのお話をします。						
到達目標	お茶室での基本的な作法、お点前ができるようになること。 希望者は裏千家の初級許状を取得することもできます。						
授業計画	第1回 茶道史概略 ビデオ鑑賞 お菓子、薄茶のいただき方 第2回 席入りのし方 道具の名称、扱い 割り稽古① 第3回 割り稽古② 第4回 盆略点前 第5回 盆略点前 第6回 盆略点前 第7回 盆略点前 第8回 風呂薄茶点前 第9回 風炉薄茶点前 第10回 風炉薄茶点前 拝見 第11回 風炉薄茶点前 棚 第12回 風炉薄茶点前 棚 第13回 風炉薄茶点前 洗い茶巾 第14回 風炉薄茶点前 葉蓋 第15回 学生茶会 (予定：学外) 第16回 立礼① 御園棚 和親棚 第17回 立礼② 第18回 立礼③ 第19回 立礼④ 茶会準備 第20回 立礼⑤ 第21回 立礼⑥ 第22回 大学祭茶会 第23回 開炉 炉薄茶点前① 第24回 炉薄茶点前② 第25回 炉薄茶点前③ 第26回 炉薄茶点前④ 棚 第27回 炉薄茶点前⑤ 棚 第28回 クリスマス茶会 第29回 濃茶 第30回 花月						
授業外における学習(準備学習の内容)	教科書を読んで、予習、復習してください。						
授業方法	お茶室でお点前の実習を中心にします。 学生茶会と大学祭は土曜日になります。 (*参考：2011年度の学生茶会の会場は生田神社でした)						
評価基準と評価方法	出席及び授業中の態度重視。 感想文						
教科書	裏千家茶道 著 千宗室 千玄室監修 (財団法人 今日庵)						

参考書	
-----	--